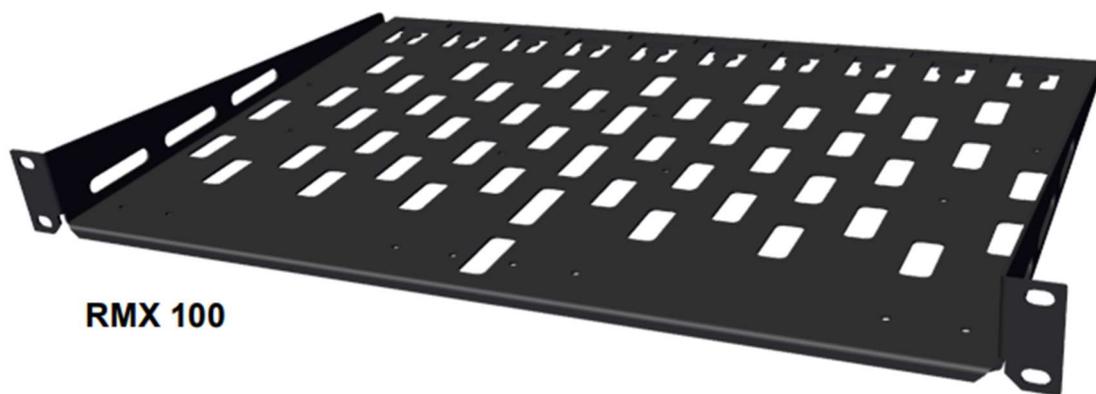


Installation Guide



RMX 100

代表的な構成



TesiraFORTÉXおよびDevioSCXを搭載したRMX100



TesiraFORTÉXおよびTesiraConnectを搭載したRMX100

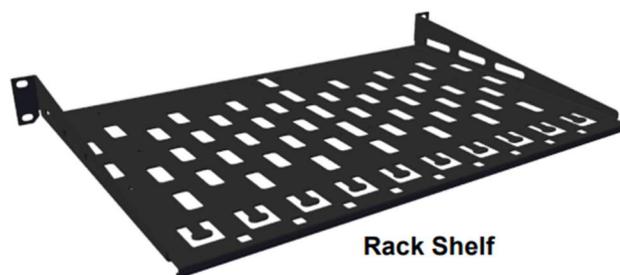
製品説明

RMX 100は、2つのTesiraFORTÉXをマウントするように特別に調整されています。DevioSCXおよび/またはTesiraCONNECTデバイスを並べて一般的なラック（1RU）。RMX 100TesiraFORTÉXおよびDevioSCXを備えたRMX100TesiraFORTÉXおよびTesiraCONNECTを備えたRMX100代表的な構成コンテンツハードウェアなど

コンテンツ

ハードウェアなど

QTY	Size / Type	USE
8	M3×10	プラスねじ-デバイス取り付け
8	M3	フラットワッシャー-デバイス取り付け
8	M3	ロックワッシャー-デバイス取り付け
4	#10-32 x .75"	ラックネジ-ラック取り付け用
4	#12-24 x .75"	ラックネジ-ラック取り付け用
4	M6×.75"	ラックネジ-ラック取り付け用
25	ケーブルタイ	ケーブル構成用



Rack Shelf

インストール

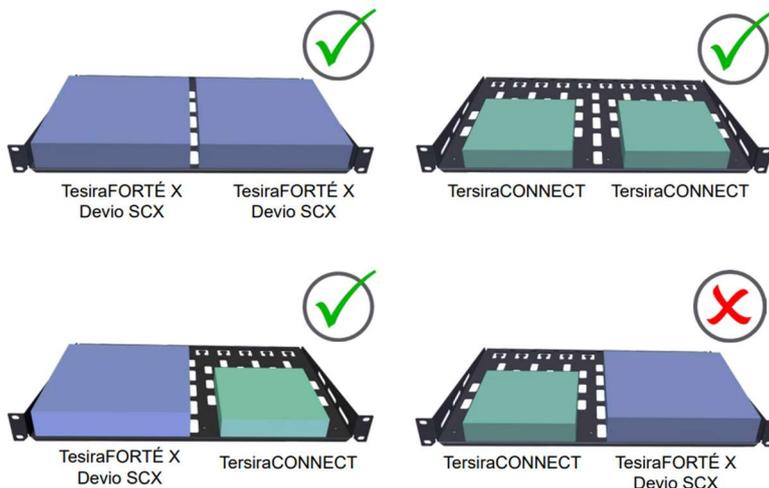
構成

1台または2台のデバイスをラックシェルフに取り付けることができます。該当する構成については、右を参照してください。

ラックに取り付ける前に、デバイスをシェルフに取り付けます。

TesiraFORTÉXまたはDevioSCXの左側にTesiraCONNECTを配置しないでください。

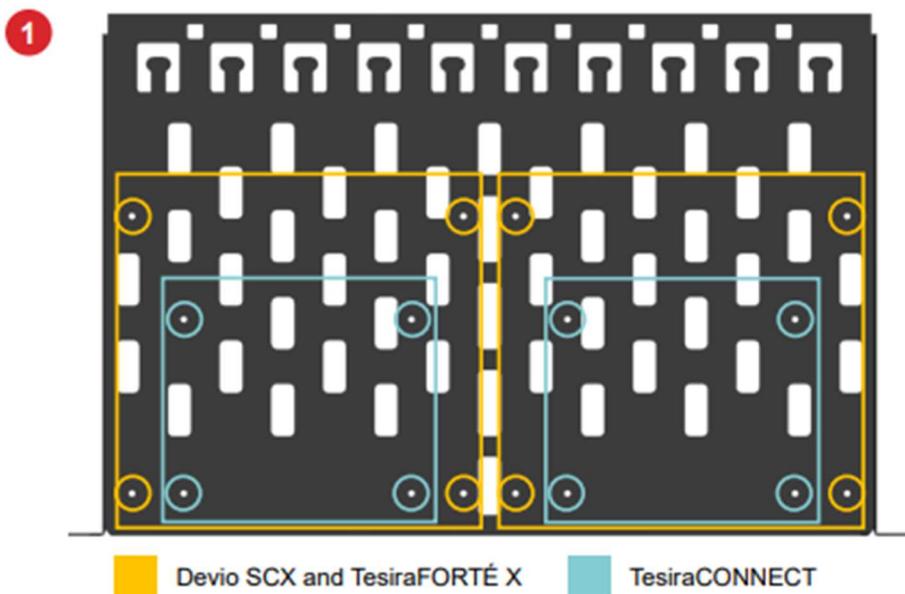
周囲動作温度：0~40° C (32~104° F)



組み立て前

TesiraFORTÉXまたはDevioSCXが壁取り付けブラケットに取り付けられている場合は、ラックマウントする前にブラケットを取り外してください。

- 1.各タイプのデバイスの取り付け穴を確認します。
- 2.保護された面にデバイスを逆さまに置き、各デバイスの下部にあるゴム製の脚を取り外します。

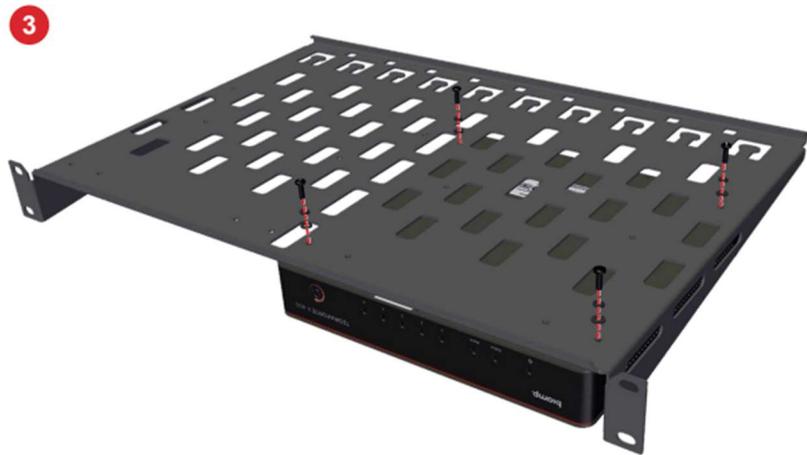


- 2.保護された面にデバイスを逆さまに置き、各デバイスの下部にあるゴム製の脚を取り外します。

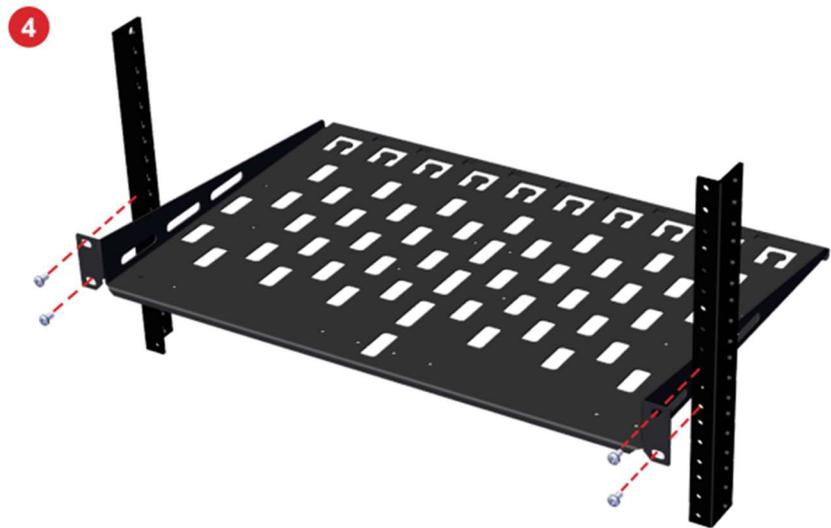


インストール続き

3. シェルフを上置き、適切な穴のパターンを合わせ、M3ネジでロックワッシャーとフラットワッシャーを使用してラックシェルフをデバイスにねじ込みます。棚に固定されたケーブルタイでケーブルを整理して配線します



4. レールスレッドに一致するハードウェア（提供されているハードウェア）を使用してラックシェルフを取り付け、取り付けガイドに従ってデバイスに接続します。



5. ケーブルタイを使用して、デバイスからのケーブルを管理します。ケーブルは、シェルフの端に沿った穴を使用して、シェルフの背面に沿って配線することもできます（以下の例を参照）。



棚に固定されたケーブルタイでケーブルを整理して配線します